

高校生が社会と向き合う生徒10大講座

憲法・原発・震災・戦争……。これらの問題は、高校生たちにとって、決してタニンゴト(他人事)ではありません。様々な社会問題に対して、高校生がナマ(生)の実体験を通して学んでいき、タニンゴトからジブンゴト(自分事)へと変えていきます。

I. 憲法をとらして学ぶ			
14日(土) 2限	椋山大 [星ヶ丘]	楽しく学ぶ！憲法の会！	けんぼっぼ(高校生フェス学ぶ会憲法チーム) と中谷弁護士のコラボ企画
14日(土) 3限	椋山大 [星ヶ丘]	一緒に考えよう、本当に憲法を変えて良いか	松浦悟郎(カトリック司教)
14日(土) 4限	椋山大 [星ヶ丘]	「憲法」は何のためにあるのか？	小林節 (慶応義塾大学名誉教授・弁護士)
16日(月) 3限	椋山小 [覚王山]	伊藤真の日本一わかりやすい憲法入門	伊藤真(弁護士・伊藤塾塾長)
16日(月) 4限	椋山小 [覚王山]	どうする憲法 高校生1万人模擬国民投票	愛知県高校生フェスティバル
II. 過去の戦争から学び、語り継ぐ			
14日(土) 3限	椋山大 [星ヶ丘]	「不死身の特攻兵」はなぜ生還できたのか？	上松道夫(元テレビ朝日取締役報道担当・元「報道ステーション」リポーター・プロデューサー) 御手洗志帆(株)フレックスディレクター)
16日(月) 1~4限	椋山中高	名東センター平和企画 (井戸先生[元・市邨]の戦争体験を語り継ぐ)	名東センター
16日(月) 2限	椋山中高	名古屋空襲体験者(椋山卒)の紙芝居	椋山女学園高校生徒
III. 現代の戦争から学ぶ			
14日(土) 4限	椋山大 [星ヶ丘]	今、戦場で何が起きているか	高遠菜穂子 (イラク支援ボランティア活動家)
IV. 世界の貧困の実情から考える			
15日(日) 3限	椋山大 [星ヶ丘]	貧困!!!	ヒンコンズ(高校生フェス学ぶ会)
15日(日) 4限	椋山小 [覚王山]	紛争地・被災地の子どもたち	安田葉津紀(フォトジャーナリスト)
V. 高校生による平和への取り組み			
15日(日) 3限	椋山中高	戦後73年~私たちが語り継ぐ~	豊橋中央高校生徒
16日(月) 1・2限	椋山中高	世代を超えて平和を考えてみた。	東邦高校生徒会
VI. 東北震災から学ぶ			
16日(月) 2限	椋山中高	東日本大震災から7年 千葉さんと振り返る	千葉淳(映画『遺体』のモデル)
VII. 原発から学ぶ			
16日(月) 1限	椋山中高	福島は今~3.11からの歩み~	岡崎城西高校生徒
VIII. 沖縄の実情から学ぶ			
16日(月) 1限	椋山中高	『ネット右翼でした』沖縄で記者になって	塚崎昇平(琉球新報記者)
IX. 現代社会の問題を考える			
16日(月) 1限	椋山小 [覚王山]	病んでいた女子高校生が奇跡を起こして世界進出	AO[あお](アーティスト・女優)
16日(月) 3・4限	椋山中高	東別院☆高校生 ×××にヒトコトモノモウス	現代問題ラボ
X. 高校生が語るナマの声			
15日(日) 1・2限	椋山中高	第21回 中高生「大きな学力」弁論大会	サマセミ実行委員会